

## 第1回「序-展開演習への導入」

2023.04.12. 佐藤

**本日の目的**：事例の選択と報告の予定 \*私の説明の間に考えておくこと

**本日の課題**：1.自分の研究したい事例、2.その理由、の提出

### 1. 展開演習の説明

#### 1.基礎演習・展開演習・専門演習

	基礎演習	展開演習	専門演習
テーマ	決定済	選択肢の中から決める 但し、具体的には自ら決める	自ら探して、決める
文献	決定済	主要なものは提示	自ら検索
自説	諸説の整理レベル ←初学者には必須	自分で考える 但し、検証までは無理	自らのオリジナル それなりに検証も
作業	グループ	小集団	個人

#### 2.本演習の進め方と目標

1)基本は、展開演習の科目目標

2)今年度の目標

1.論点を発見できる

2.論点に対する、自らのオリジナルな見解を作れる ← 論証は弱くてもよいことにする

3)進め方

1.最初に、各自がテーマを選択する

複数の者が同一テーマを選択した場合には、各自が別の論点を担当する

その場合には、グループ内で議論して具体的論点を探す

2.その論点についての報告準備

3.5月に入って、1テーマについて報告(報告は、5分から10分)

複数の者が同一テーマを担当する場合には、複数人が報告する

報告内容は、1.論点、2.関連する法(法律・判例)、3.諸説、4.自説

4.演習では、報告に対する議論を行い、オリジナルの見解を作成する

5.報告と議論を受けて、各自が演習論文を作成し提出(9000字程度)

### 2. 全事例の解説

#### 0.趣旨

社会法領域全体にわたって、事件をとりあげた

\*社会法(憲法の社会権<25条・26条・27条・28条>を基盤とする法領域)

1)集団的労働関係法(憲法28条)

総論・公務員法、団結権、団体交渉権、団体行動権、不当労働行為

2)個別的労働関係法(憲法27条)

総論・雇用平等、労働契約、労働条件、労働環境、非正規雇用、基準監督

3)社会保障法(憲法25条2項)

総論、社会福祉諸法(公的扶助・個別福祉法)、社会保険諸法(年金・医療・介護)

\*本来は教育法(憲法26条)も含まれる。経済法を社会法に分類する人もいる。

憲法に明文のない権利も。

1. **アマゾン配達員労働組合**：朝日新聞 2022 年 9 月 6 日付 → 集团的労働関係法・総論
  - 1) ガイダンス 労働組合の意義、法的意味での労働組合の要件
  - 2) 文献 竹内寿「集团的労働関係における労働者」労働判例百選[第 10 版](2022 年)8 頁
2. **枚方市事件**：朝日新聞 2020 年 12 月 3 日付 → 集团的労働関係法・団結権
  - 1) ガイダンス 団結権の内容：組織する権利と組合活動の権利、便宜供与の法
  - 2) 文献 矢部恒夫「施設管理権行使と支配介入」労働判例百選[第 10 版](2022 年)216 頁
3. **ウーバー配達員事故見舞金**：朝日新聞 2020 年 9 月 29 日付 → 個別的労働関係法・総論
  - 1) ガイダンス 個別的労働関係法における労働者・使用者
  - 2) 文献 岩永昌晃「個別的労働関係における労働者」労働判例百選[第 10 版](2022 年)4 頁
4. **マタハラ事件**：朝日新聞 2019 年 11 月 23 日付 → 個別的労働関係法・雇用平等
  - 1) ガイダンス 雇用機会均等法と差別禁止、降格権限と合理性
  - 2) 文献 石崎由希子「妊娠中の軽易業務転換と降格」労働判例百選[第 10 版](2022 年)38 頁
5. **解雇の金銭解決**：朝日新聞 2015 年 12 月 11 日付 → 個別的労働関係法・労働契約
  - 1) ガイダンス 労働契約の終了
  - 2) 文献 島田洋一「整理解雇」労働判例百選[第 10 版](2022 年)150 頁
6. **富士宮消防事件**：朝日新聞 2012 年 8 月 16 日付 → 個別的労働関係法・賃金
  - 1) ガイダンス 賃金法制：労基法 24 条、自由意思による放棄
  - 2) 文献 佐藤敬二「全額払いの原則と合意による相殺」労働百選[第 9 版](2016 年)62 頁
7. **教員の変形労働時間制**：朝日新聞 2019 年 12 月 5 日付 → 個別的労働関係法・労働時間
  - 1) ガイダンス 労働時間法制 → 上限規制(原則・弾力化・延長)
  - 2) 文献 小俣勝治「変形労働時間制」労働法の争点(2014 年)110 頁
8. **裁量労働**：朝日新聞 2018 年 3 月 4 日付 → 個別的労働関係法・労働時間
  - 1) ガイダンス 労働時間法制 → 時間計算(みなし、裁量)
  - 2) 文献 池添弘邦「裁量労働のみなし制」労働法の争点(2014 年)114 頁
9. **米国の強制休暇**：朝日新聞 2012 年 9 月 11 日付 → 個別的労働関係法・休息
  - 1) ガイダンス 年次有給休暇、使用者の付与義務
  - 2) 文献 相澤美智子「年次有給休暇権の法的性質」労働判例百選[第 10 版](2022 年)88 頁
10. **ハラスメント**：朝日新聞 2019 年 6 月 22 日付 → 個別的労働関係法・労働環境
  - 1) ガイダンス 諸ハラスメント(セクハラ・マタハラ・パワハラ・スモハラ)、ILO 条約
  - 2) 文献 大和田敢太「ILO 条約とハラスメント規制の原点」労旬 1947 号(2019 年)6 頁
11. **労災支給の取消請求**：朝日新聞 2022 年 12 月 8 日付 → 個別的労働関係法・労働環境
  - 1) ガイダンス 労働災害、労働者災害補償保険
  - 2) 文献 岩村正彦「労災保険給付…使用者の補助参加」社会保障百選[第 5 版](2016 年)160 頁
12. **イオンのパート待遇**：朝日新聞 2023 年 3 月 15 日付 → 個別的労働関係法・非正規雇用
  - 1) ガイダンス 非正規雇用、有期雇用の雇止め、有期雇用の労働条件
  - 2) 文献 富永晃一「正規・非正規の不合理な相違の禁止」労働百選[第 10 版](2022 年)166 頁
13. **フリーライターへのセクハラ**：朝日新聞 2022 年 5 月 26 日付 → 個別的労働関係法・多様
  - 1) ガイダンス フリーランス保護、安全配慮義務
  - 2) 文献 鈴木俊春「社外労働者に対する安全配慮義務」労働百選[第 9 版](2016 年)102 頁
14. **技人国**：朝日新聞 2022 年 8 月 1 日付 → 個別的労働関係法・多様
  - 1) ガイダンス 外国人労働者、技人国、研修生
  - 2) 文献 早川智津子「外国人労働者の法政策」労働法の争点(2014 年)16 頁
15. **国籍要件最判**：朝日新聞 2014 年 7 月 19 日付 → 社会保障法・総論
  - 1) ガイダンス 社会保障法と国民要件、撤廃の中での生活保護法
  - 2) 文献 三輪まどか「永住外国人と生活保護法の適用」社会保障百選[第 5 版](2016 年)160 頁  
補足：佐藤敬二「外国人と生活保護法の適用」社会保障判例百選[第 2 版](1991 年)174 頁
16. **生活保護引き下げ事件**：朝日新聞 2020 年 6 月 26 日付、2021 年 2 月 23 日付 → 公的扶助
  - 1) ガイダンス 生活保護法の原理・原則、補足性原理
  - 2) 文献 菊池馨実「高齢加算廃止と生活保護法」社会保障判例百選[第 5 版](2016)8 頁

- 17.待機児童と行政責任：朝日新聞 2017 年 4 月 22 日付 → 社会保障法・児童福祉法  
 1)ガイダンス 児童福祉法と子ども子育て支援法  
 2)文献 福田業生「保育契約の法的性格」社会保障判例百選[第 3 版](2000 年)206 頁
- 18.男性育休：朝日新聞 2023 年 3 月 18 日付 → 個別的労働関係法、社会保障法  
 1)ガイダンス 育児休業  
 2)文献 武井寛「育児・介護休業法の意義と課題」労働法の争点(2014 年)122 頁
- 19.児童手当口座差し押さえ：朝日新聞 2013 年 12 月 20 日付 → 社会保障法・児童手当法  
 1)ガイダンス 差し押さえ禁止債権としての児童手当・生活保護費  
 2)文献 鶴田滋「児童手当振込口座の預金債権の差押え」社会保障百選[第 5 版](16 年)198 頁
- 20.障害者給付打ち切り：朝日新聞 2018 年 3 月 15 日付 → 社会保障法・障害者福祉法  
 1)ガイダンス 障害者福祉  
 2)文献 福島豪「身体障害者居宅生活支援費と介護保険給付との関係」  
 社会保障判例百選[第 5 版](2016 年)206 頁
- 21 国保滞納差押え：朝日新聞 2014 年 4 月 21 日付 → 社会保障法・社会保険法  
 1)ガイダンス 社会保険と保険料未納者へのペナルティ  
 2)文献 佐藤裕史「銀行口座等に振り込まれた年金を原資とする預貯金債権に対する  
 差押え」社会保障判例百選[第 4 版](2008 年)94 頁
- 22.ヘルパー不足：朝日新聞 2022 年 11 月 15 日付 → 社会保障法・介護保険法  
 1)ガイダンス 介護保険、労働条件  
 2)文献 大江裕幸「介護保険費の支払い決定の処分性」社会保障百選[第 5 版](2016 年)206 頁

複数の問題が重複している

「複数」とは、労働法の中の複数だけでなく、労働法と社会保障法との複数、他法との複数等

文献名の註

労働判例百選[第 10 版](2022 年) → 別冊ジュリスト 257 号、村中孝史・荒木尚志編

\*図書館では、ジュリストと一緒に製本されていたり、別置になっていたりする

労働法の争点(2014 年) → ジュリスト増刊 新・法律学の争点シリーズ 7、土田・山川編

\*図書館では、ジュリストと一緒に製本されていたり、別置になっていたりする

社会保障判例百選[第 5 版](2016 年) → 別冊ジュリスト 227 号、岩村正彦編

\*図書館では、ジュリストと一緒に製本されていたり、別置になっていたりする

労旬=労働法律旬報 \*現在の雑誌の表紙は「労旬」、図書館の検索サイトでは「労働法律旬報」

### ☆論点を探す練習問題

日テレ事件：朝日新聞 2014 年 11 月 15 日付

- ② **実際にレポートのテーマにするには** さて、関心のある事項が書けたら次はそれをレポートのテーマに出来そうかどうか考えてみよう。次の問題を考えてみて欲しい。

**【練習 1】** 次の①～④のうち、自分が論証型レポートのテーマとして適切だと思うものを選び、その根拠も考えてみよう。

- ① 人権について
- ② 児童虐待を防止するための制度について
- ③ ブラック企業をなくすべきか
- ④ 日本で代理出産を法的に認めるべきか

### 3. 講義計画

4/12	第 01 回	事例の選択			
/19	第 02 回	担当事例の確定と論点の抽出			
/26	第 03 回	社会法講義①労働法／報告準備			
5/10	第 04 回	社会法講義②社会保障法・レポートの書き方／報告準備			
/17	第 05 回	報告・事例 ( ) <	><	>	
/24	第 06 回	( ) <	><	>	
/31	第 07 回	( ) <	><	>	
/03	第 08 回	( ) <	><	>	
/07	第 09 回	( ) <	><	>	
/14	第 10 回	( ) <	><	>	
/21	第 11 回	( ) <	><	>	
/28	第 12 回	( ) <	><	>	
7/05	第 13 回	( ) <	><	>	
/12	第 14 回	( ) <	><	>	
/19	第 15 回	レポート提出			

### 4. 報告担当事件

安達 陸

草分 希海

辻 悠悟

内藤 千晴

三上 翔大

山岡 莉奈

吉田 剛

吉山 音々

WANG Yanrong